

これからのスキーム作り

第2回東部海浜開発事業検討会議における
東部海浜開発事業における疑問点等の整理

カードの色があらわすこと

市民意見、市民広報について

土地利用、土地需要、
経済効果について

環境について

市民負担について

その他

新港地区について
国・県・市の関係について
上位計画について
泡瀬通信基地について
事例etc

東部海浜開発事業についての疑問等(2007.1.19)

事例

事例の紹介(出島方式)

新港地区の植栽されたマングローブ林の生育状況や現状、問題点など

本当に出島が良い？

モデルとなる地域はあるのか

他に似た事業はあるか(他の地域)

防災対策

守りたい自然資源、活用したい自然資源

3R(reduce, reuse, recycle)のno.1の都市

経済効果

経済効果の試算はなされているのか？(根拠は？)

施設の維持管理、費用予想

事業計画の収支予想

事業(リゾート施設、ホテル等)の需要予想

周辺土地区画整理事業の計画人口ビルドアップ率

事業推進時と中止時(現状利用)の場合とでの各々の経済的価値(効果)の試算は行われているか？

県総合運動公園の利用形態、利用状況

地元商業施設との競合、共倒れ

周辺の宿泊施設の稼働率はどうなっているか

何を持って雇用拡大なのか

中城の他地域での状況は？(土地利用、経済)

交通渋滞、交通体制について

そもそも論

平成元年の計画案から17年に変更された現計画に至るまで4回の見直しがある。その後の17年間は見直しが行われていないのは何故か

通信基地ではダメ？

FTZ浚渫の中止・変更はありうるか

ここじゃなきゃだめなのか

浚渫土砂量と埋め立て必要量は見合っているのか

新港地区ではダメ？

埋立が必要な理由？

行政ルール上で市が(事業に不参加の場合、何が起る？)

事業最終案(現在案)では当初よりも公用利用面積が多いがその後の維持・管理の計画はあるのか

新港地区の変化

何故FTZの浚渫が新港地区と同時に出来なかったか

国、県の事業との関連

干潟周辺の道路、駐車場の整備

環境省の関与、要請

沖縄県としての本事業に対する意見

国としての事業に対する意見

市の決定が国に反映されるのか

会議のあり方

ワーキンググループの提案1、環境2、事業、3市街地との連携

会議の進め方、反対意見推進意見のヒヤリング結果に対し、それぞれ解決案と問題点を精査し比較検討する

市が出した事業計画(資料)の内容について精査すべき

上位計画および関連

沖縄県としての都市計画ランドデザイン

干潟北側(SAM's側)が議論から抜けている？

新港地区の計画(概要)はどうなっているのか？

広域としての都市計画ランドデザイン

総合計画での東部地区の位置付け

新港地区の活用は可能か？ビジョンは？

県総合運動公園との連携 スポーツコンベンションって何？

干潟

現状での海岸の環境について

干潟とは(定義)

市民調査(学術調査)データの収集をどのように行うか

今のままで干潟はどうなる？

環境について、地元から見た価値・地域から見た価値(学術的価値)の整理が必要

昔の干潟はどうだったか？

干潟に影響を与える要因

干潟への生活廃水流入

新港地区の利用状況

漁港の排水、ゴミ処理、ヘドロ堆積

新港地区の水質、土壌データ

自然保護の成果、改良点

これまでの環境調査の結果について

希少生物はどれだけの？

比屋根湿地の調査データ

下水道の状況

中城湾の他地域における埋立て前後の環境調査データがほしい

米軍用地の共用使用地について

通信基地用地の部分返還の要請

事業の大きな目的は？浚渫土砂の捨て場となっていないか

土砂はどれだけ利用できるのか？

土砂の品質は埋立てに適している？

新港地区の浚渫土砂の処理方法として他家はないのか(泡瀬埋立て以外の方法)検討は？

土砂のほかの使い道 処理方法

継続、持続、自立への方策

社会消費、投資型公共事業依存体質の改善は出来るか？

中心市街地

埋立地と現市街地との連携計画はあるのか？(ドーナツ化現象を起こさないために)

中心市街地と役割分担

中心市街地との連携は？

市民意識

現状での市民の参否

過去に行われた市民アンケートの内容(全文)実施人数と回答数、回答の結果を知りたい

市民は今回の計画をどう考えているのか、これまでの意向調査の内容

これまでのアンケート紹介

市民への広報はこれが限界

市民への広報について、現在の手法以外にやるべきことは

市民の事業への理解度は

これまでの調査データをどのように平易にまとめるか？手法を考える必要がある

東部海浜事業が完了したときそこでどんなことがしたいか

市議会での意見

埋め立てが不要な理由

干潟にゴミ箱設置

市民が考える東部地区での好きな場所大切だと思うもの

干潟にある市の看板

ゴミ拾い！！地元の方の活動

外部からの指摘

環境団体からの指摘事項

他国の機関から中止を求められたらしいがその対応は

訴訟の経緯について

将来

環境保全対策はどのようなことが考えられているのか

海を生かせる環境を整え海を生かした地域作りとしているが陸地間の海域のよどみなどより汚染がひどくならない根拠は？

埋立てたらどうなる 最悪 最良

人工干潟は可能か？

開発しないことが自然を守ることなのか

具体的な利用

姉妹提携都市の老人福祉を担う(介護予防、リハビリ、要介護)可能か？

リゾートホテル等の見込み状況

教育研究施設はどのようなものを考えているのか？

1275部屋のホテルのイメージコンセプト

沖縄本島人工ビーチの状況(計画含む)

住宅用地や公共施設面積が大き、ホテル等商業用地が少ないのに国際観光の形成、市の経済活性化につながる雇用創出が見込めるとしている根拠

大きさは適当なのか

新たなマリンスイ施設プラン

マリナーの利用形態、想定、利用料金、どんな施設があるか

市の財政負担

現状の市の財政状況について

市民負担が少ないとしているが総償(税金)の負担は市民が負うもの、費用対効果は同様に恩恵が得られるかも考える？

維持費ごとの負担先と財源と金額(年間)は？

財政負担のシミュレーション

必要となる金額はいくら、下水に区画整理等

埋立て処理後の維持費にはどういったものがあるか

東部海浜開発事業についての疑問等 置き換え表

何を持って
雇用拡大な
のか

広報はこれ
が限界

これまでの
アンケート
紹介

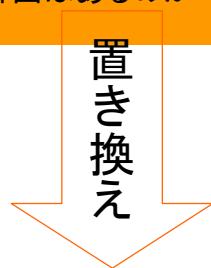
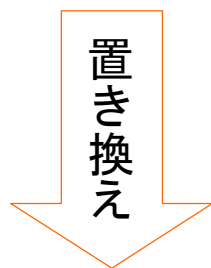
土砂のほか
の使い道
処理方法

リゾートホテル
等の見込
み状況

埋立て処理後
の維持費には
どういったもの
があるか

施設の維持
管理、費用
予想

事業最終案(現在案)
では当初よりも公用
利用面積が多いがそ
の後の維持・管理の
計画はあるのか



住宅用地や公共施設面
積が大きく、ホテル等商
業用地が少ないのに国
際観光の形成、市の経
済活性化につながる雇
用創出が見込めるとし
ている根拠

市民への広報
について、現在
の手法以外に
やるべきことは

過去に行われた市
民アンケートの内
容(全文)実施人数
と回答数、回答の
結果を知りたい

新港地区の浚渫
土砂の処理方法と
して他案はないの
か(泡瀬埋立て以
外の方法)検討
は？

事業(リゾート
施設、ホテル
等)の需要予
想

維持費ごとの
負担先と財
源と金額(年
間)は？

傍聴者意見等記入用紙からの追加分

カードを13枚追加しました。

干潟を見る
(観察会)

環境影響評価
が正当に行な
われたか

浄化槽
の状況

県総は工法や
自然環境のモデ
ルとなる場所。

比屋根湿地は、出島
と現海岸線との間に
出現するであろうマ
ングローブ湿地であ
る。

県外部監査
人報告書に
ついて

各委員への外部
からのアプローチ
は慎重になるべき

県と市の間で結ん
だ協定書について
(土地の利用や処
分に関する事)

国の参画の
正否は検討
されたのか。

国が参画する
まで認可され
なかった理由

現在の工
事の進捗
状況

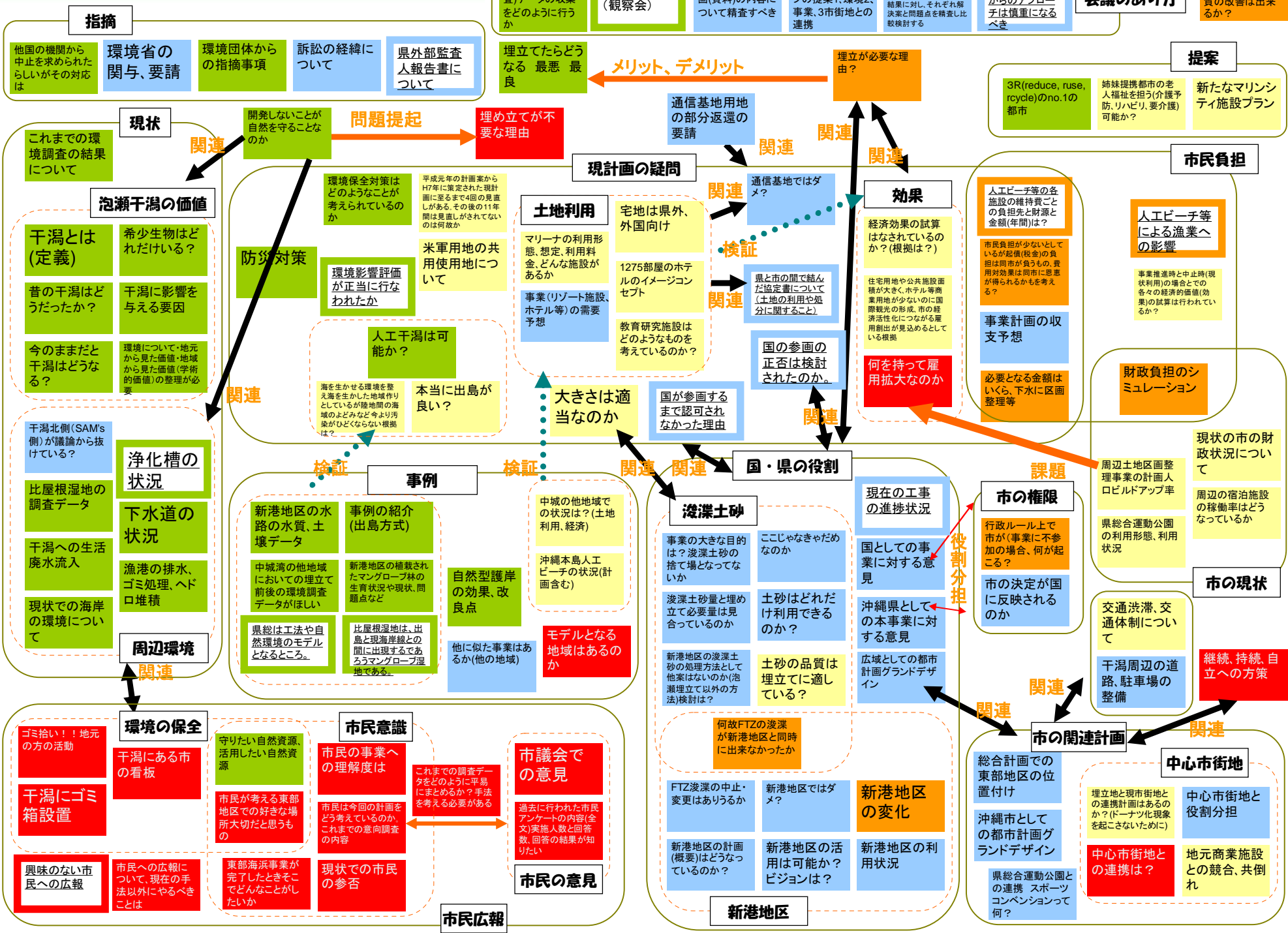
興味のない市民へ
の広報

人工ビーチ
等による漁
業への影響

一部加筆(下線部分)

人工ビーチ等の各
施設の維持費ごと
の負担先と財源と
金額(年間)は？

東部海浜開発事業についての疑問等(案)



指摘

- 他国の機関から中止を求められたらいいがその対応は
- 環境省の関与、要請
- 環境団体からの指摘事項
- 訴訟の経緯について
- 県外部監査人報告書について

現状

- これまでの環境調査の結果について
- 泡瀬干潟の価値
 - 干潟とは(定義)
 - 希少生物はどれだけのいる?
 - 昔の干潟はどうだったか?
 - 干潟に影響を与える要因
 - 今のままだと干潟はどうなる?
 - 環境について・地元から見た価値・地域から見た価値(学術的価値)の整理が必要
- 干潟北側(SAM's側)が議論から抜けている?
- 比屋根湿地の調査データ
- 干潟への生活廃水流入
- 現状での海岸の環境について
- 浄化槽の状況
- 下水道の状況
- 漁港の排水、ゴミ処理、ヘドロ堆積
- 周辺環境

問題提起

- 開発しないことが自然を守るのかなか
- 埋立てたらどうなる 最悪 最良
- 干潟を見る(観察会)
- 干潟保全対策はどのようなことが考えられているのか
- 平成元年の計画案からH7年に策定された現計画に至るまで4回の見直しがある。その後の11年間は見直しがされていないのは何故か
- 環境影響評価が正当に行なわれたか
- 米軍用地の共用使用地について
- 人工干潟は可能か?
- 本当に出島が良い?
- 海を生かせる環境を整え海を生かした地域作りとしているが陸地間の海域のよどみなどより汚染がひどくない根拠は?

現計画の疑問

- 土地利用
 - マリナーの利用形態、想定、利用料金、どんな施設があるか
 - 1275部屋のホテルのイメージコンセプト
 - 教育研究施設はどのようなものを考えているのか?
 - 事業(リゾート施設、ホテル等)の需要予想
- 防災対策
- 大きさ(適当)なのか
- 国が参画するまで認可されなかった理由

国・県の役割

- 淡瀬土砂
 - 事業の大きな目的は? 淡瀬土砂の捨て場となっていないか
 - 淡瀬土砂量と埋立て必要量は見合っているのか
 - 新港地区の淡瀬土砂の処理方法として他案はないか(泡瀬埋立て以外の方法)検討は?
 - ここじゃなきゃだめなのか
 - 土砂はどれだけ利用できるのか?
 - 土砂の品質は埋立てに適合している?
- 新港地区
 - FTZ淡瀬の中止・変更はあるか
 - 新港地区ではダメ?
 - 新港地区の計画(概要)はどうなっているのか?
 - 新港地区の活用は可能か? ビジョンは?
 - 新港地区の利用状況

効果

- 経済効果の試算はなされているのか(根拠は?)
- 住宅用地や公共施設面積が大きく、ホテル等商業用地が少ないに国際観光の形成、市の経済活性化につながる雇用創出が見込めるとしている根拠
- 何をを持って雇用拡大なのか

課題

- 市の権限
 - 行政ルール上で市が(事業に不参加の場合、何が起こる?)
 - 市の決定が国に反映されるのか
- 市の現状
 - 現状の市の財政状況について
 - 周辺の宿泊施設の稼働率はどうなっているか
 - 交通渋滞、交通体制について
 - 干潟周辺の道路、駐車場の整備

市の関連計画

- 総合計画での東部地区の位置付け
- 沖繩市としての都市計画ランドデザイン
- 県総合運動公園との連携 スポーツコンベンションって何?
- 中心市街地
 - 埋立地と現市街地との連携計画はあるか?(ドーナツ化現象を越さないために)
 - 中心市街地と役割分担
 - 中心市街地との連携は?
 - 地元商業施設との競合、共倒れ

環境の保全

- ゴミ拾い!! 地元の方の活動
- 干潟にゴミ箱設置
- 興味のない市民への広報
- 市民への広報について、現在の手法以外にやるべきことは
- 守りたい自然資源、活用したい自然資源
- 市民が考える東部地区での好きな場所大切だと思うもの
- 東部海浜事業が完了したときそこでどんなことがしたいか

市民意識

- 市民の事業への理解度は
- 市民は今回の計画をどう考えているのか、これまでの意向調査の内容
- 現状での市民の参否
- これまでの調査データをどのように平易にまとめるか? 手法を考える必要がある

市議会で意見

- 過去に行われた市民アンケートの内容(全文)実施人数と回答数、回答の結果が知りたい
- 市民の意見

市民広報

会議のあり方

- 各委員への外部からのアプローチは慎重になるべき
- 3R(reduce, reuse, recycle)のno.1の都市
- 姉妹提携都市の老人福祉を担う(介護予防、リハビリ、要介護)可能か?
- 新たなマリシティ施設プラン

社会消費、投資型公共事業依存体質の改善は出来るか?

提案

- 3R(reduce, reuse, recycle)のno.1の都市
- 姉妹提携都市の老人福祉を担う(介護予防、リハビリ、要介護)可能か?
- 新たなマリシティ施設プラン

市民負担

- 人工ビーチ等による漁業への影響
 - 人工ビーチ等の各施設の維持費ごとの負担先と財源と金額(年間)は?
 - 市民負担が少ないとしているが短租(税金)の負担は向市が負うもの、費用対効果は向市に恩恵が得られるかも考える?
 - 事業推進時と中止時(現状判明)の場合とでの各々の経済的価値(効果)の試算は行われているか?
- 財政負担のシミュレーション